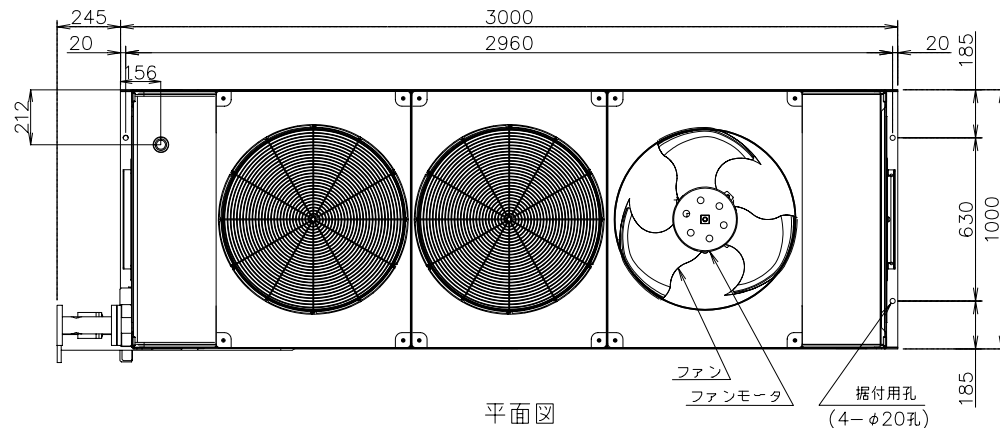
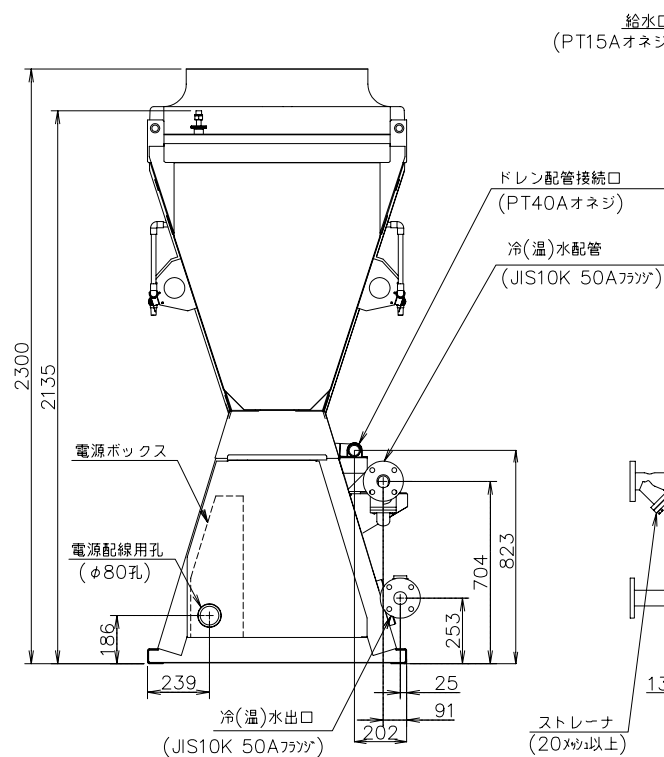


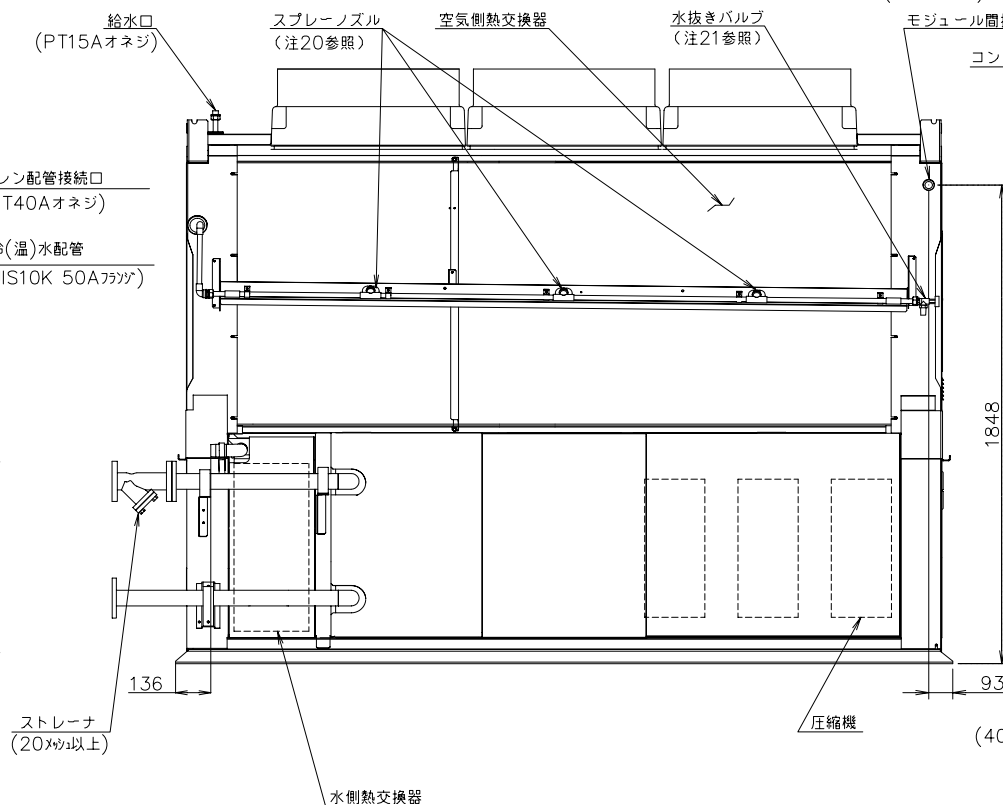
モジュール1台あたりの寸法を示します。
連結時の寸法は2ページ目を参照してください。



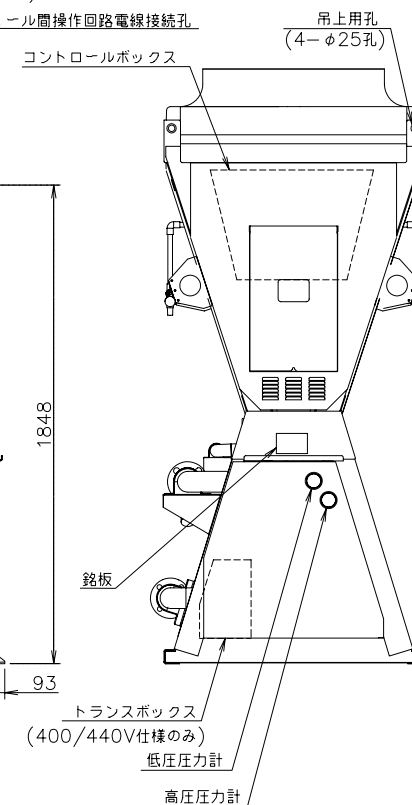
平面図



左側面図



正面図



右側面図

適用機種		作成	照査	承認	JOB番号	品名	空冷チリングユニット高効率仕様外形図	尺	1
RUA-TBP0301(H)LN(V-A/D)					納入先			度	**
RUA-TBP0601(H)LN(V-A/D)					客先				
RUA-TBP0901(H)LN(V-A/D)		日付			東芝キャリア空調システムズ株式会社				
RUA-TBP1201(H)LN(V-A/D)					図面番号	T30MHA102N-1PL	頁	1 / 3	改版
								A	

注1. 各機種構成モジュールを下表に示します。

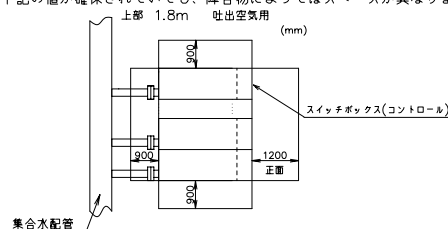
機種名	構成モジュール X 台数
RUA-TBP0301(H)LN(V-A/D)	RUA-TBP0301(H)LN(V-A/D) x 1台
RUA-TBP0601(H)LN(V-A/D)	RUA-TBP0301(H)LN(V-A/D) x 2台
RUA-TBP0901(H)LN(V-A/D)	RUA-TBP0301(H)LN(V-A/D) x 3台
RUA-TBP1201(H)LN(V-A/D)	RUA-TBP0301(H)LN(V-A/D) x 4台

注2. チーフの周囲および集合水配管との間には、最小下記のサービススペースを確保してください。

三面以上障害物で囲まれる場合は、障害物下部に0.5m程度の開口部を設けてください。

チーフ周囲のメンテナンス用サービススペースと空気取入のために下記最小スペースを確保してください。

下記の値が確保されていても、障害物によってはスペースが異なります。別途お問合せください。



注3. 据付現場にて全モジュール据付後、電源配線キットの取付け、(電源キットを使用する場合のみ)

および各モジュール間の操作回路電線の接続が必要です。

注4. チーフが冬季季節風に直接さらされる条件下で冷却運転を行なう場合は、

空気側コイル面にウインドバッフル(強風遮へい板)を別途取り付けする必要があります。

注5. 冬季積雪がある地域では、防雪フードを別途取り付けする必要があります。

注6. 水熱交換器および水配管の凍結事故を防ぐ為、電源を落して長期間停止される場合は、必ず水配管を不凍液で満たされるか、または、水抜きを行なってください。

注7. 水配管キット(別売部品)や防振架台等を使用し、モジュール間のピッチを正確に求められる場合は連結金具(別売部品)を使用してください。

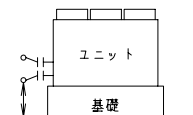
注8. 集合水配管は右図の様に、空気溜り防止及び水抜きを考慮して据付けてください。

また、出口側集合配管が地面と干渉しないように基礎の高さを考慮してください。

入口側集合配管…空気溜り防止のため、冷水入口配管と水平もしくは上方

出口側集合配管…水抜きのため、冷水出口配管と水平もしくは下方

地面と干渉しない(保温材の厚さも考慮)



注9. 雨水および結露水はユニット下面へ排出されます。

基礎面には防水処理を施し、排水された水が基礎面上に溜まらないようユニット周辺に排水、排水口等を設けてください。

結露水の対策として、冷媒配管に断熱材を追加することも可能です(特注対応)。別途、お問合せください。

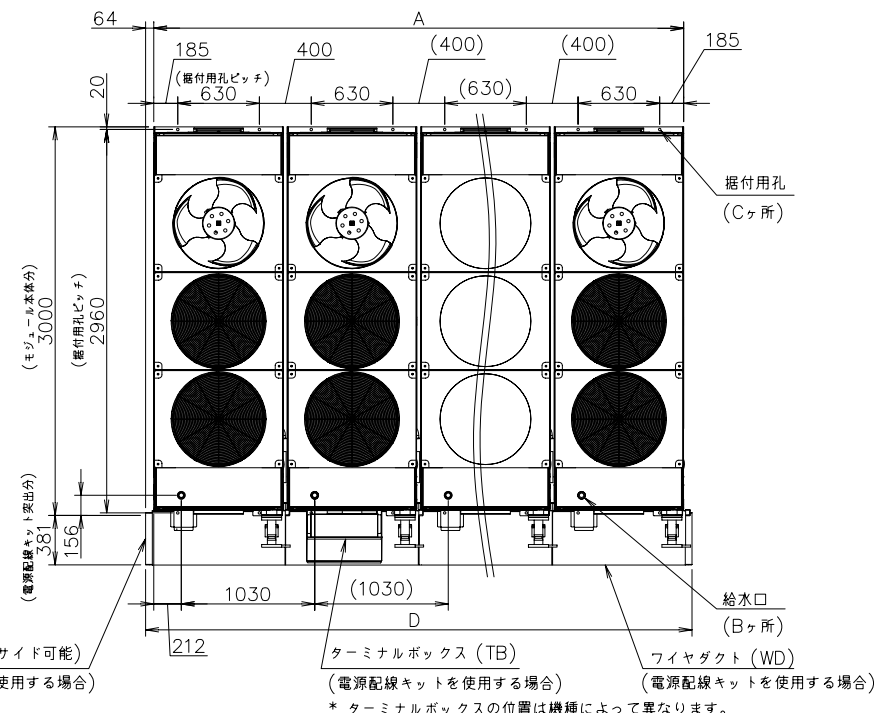
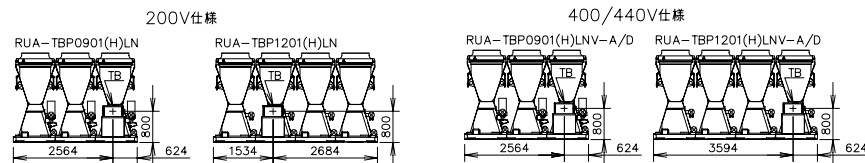
注10. 2~4台連結時において、図中A,B,C,Dは以下の値になります。

機種名	A	B	C	D
RUA-TBP0601(H)LN(V-A/D)	2030	2	8	2158
RUA-TBP0901(H)LN(V-A/D)	3060	3	12	3188
RUA-TBP1201(H)LN(V-A/D)	4090	4	16	4218

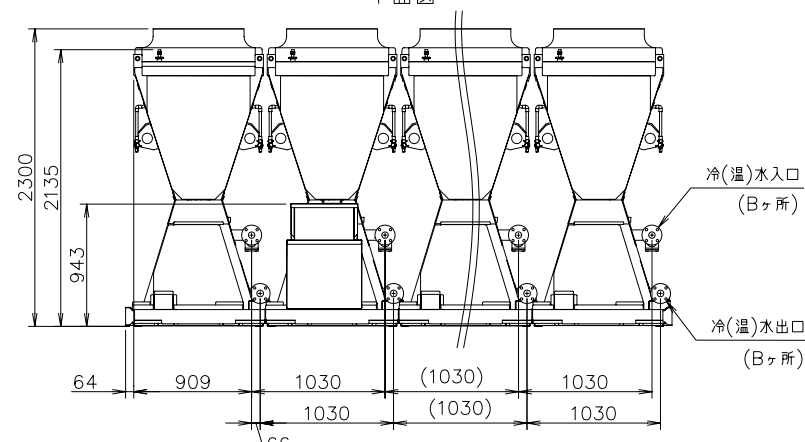
注11. 電源配線キットを使用する場合の注意事項

- 電源配線キットを用いたモジュール間の配線作業(付属の電源線及びアース線の接続)が必要になります。また、配線作業の前後に、ターミナルボックス及びワイヤダクトの取付作業が必要になります。
- ターミナルボックスまでの主電源電線(現地手配)及びアース線(現地手配)はワイヤダクト端部から挿入し、ワイヤダクトを通して、ターミナルボックス内のターミナルに接続してください。
- ワイヤダクトに電線管(現地手配)を接続する場合は、ワイヤダクト端部のカバーに適当な孔をあけて電線管を接続してください。
- 下図に示すように、機種によって、ターミナルボックス(TB)の位置は異なります。図中の寸法は、ワイヤダクト(WD)端部からターミナルボックス内端子台までの概略寸法を示します。
- 詳細は、据付説明書を参照してください。

* 電源配線キットを使用しない場合は、各モジュール毎に主電源線(現地手配)及びアース線(現地手配)を配線してください。



平面図



左側面図

適用機種	作成	照査	承認	JOB番号	品名	尺度	1
RUA-TBP0301(H)LN(V-A/D)				納入先	空冷チリングユニット高効率仕様外形図		**
RUA-TBP0601(H)LN(V-A/D)				客先	左記		
RUA-TBP0901(H)LN(V-A/D)					図面番号	頁	改版
RUA-TBP1201(H)LN(V-A/D)					T30MHA102N-1PL	2 / 3	A

東芝キャリア空調システムズ株式会社

注12. 納入範囲一覧

電源配線キットを使用する場合		項目	当社内	当社外	備考
本体	電	モジュールチーフ本体	○		
		電源配線キット	○		別売部品となります。(ターミナルボックス(TB)、ワイヤダクト(WD)、TBから各モジュールへの電源線・アース線を含みます。)
		冷媒・冷凍機油	○		出荷時に封入済みです。
		ストレーナ	○		出荷時に本体組込済みです。現地での試運転後の清掃及び保温作業が必要になります(当社外)。
搬入 据付	工	工場から現場館側まで	○		車上渡しとなります。
		搬入作業(車上から基礎上まで)		○	
		据付け固定作業		○	アンカーボルト、座金、ナットは現地手配品となります。
		チーフへのTB・WD取付作業		○	取付け用ビス等は付属します。
電	気	TBへの電源供給		○	
		接地工事		○	各モジュール間アース配線は電源配線キットに付属しますが、現地での配線作業が必要になります。 TBのアース配線は現場手配となります。
		分岐ケーブルの組立・取付		○	電源配線キットに分岐ケーブルと端子が付属されますが、本体設置状況による配線長さ調整及び端子取付とその配線作業が現地にて必要となります。
		基礎工事		○	
その他	工	冷温水配管		○	モジュール本体に組み込まれているストレーナの保温作業も必要になります。
		散水装置用給水配管		○	
		現地組立用電気、水		○	
		現地試運転用電気、水		○	
その他	材	出荷梱包材		○	
		残材処理		○	

電源配線キットを使用しない場合

電源配線キットを使用しない場合		項目	当社内	当社外	備考
本体	電	モジュールチーフ本体	○		
		冷媒・冷凍機油	○		出荷時に封入済みです。
		ストレーナ	○		出荷時に本体組込済みです。現地での試運転後の清掃及び保温作業が必要になります(当社外)。
		工場から現場館側まで	○		車上渡しとなります。
搬入 据付	工	搬入作業(車上から基礎上まで)		○	
		据付け固定作業		○	アンカーボルト、座金、ナットは現地手配品となります。
		各モジュールへの電源供給		○	各モジュール個別に電源を供給します。
		各モジュールへの接地工事		○	各モジュール個別に接地工事をします。
電	気	基礎工事		○	
		冷温水配管		○	モジュール本体に組み込まれているストレーナの保温作業も必要になります。
		散水装置用給水配管		○	
		現地組立用電気、水		○	
その他	工	現地試運転用電気、水		○	
		出荷梱包材		○	
その他	材	残材処理		○	

注13. 付属部品固定箇所一覧

部品名	固定場所	
取扱説明書・据付説明書・保証書等	代表モジュールの電源ボックス内	
タッチアップペイント	代表モジュールには当該部品が収納されていることを示すラベルが貼り付けてあります。	
TB・WD取付用ビス等	電源配線キット梱包内	別売部品購入時(電源配線キット)
電源配線キット内端子類	電源配線キット梱包内	別売部品購入時(電源配線キット)
連結用ボルト	各モジュールの電源ボックス内	別売部品購入時(連結金具)

適用機種		作成	照査	承認	JOB番号	品名	尺	1
RUA-TBP0301(H)LN(V-A/D)					納入先	空冷チリングユニット高効率仕様外形図 左記	度	**
RUA-TBP0601(H)LN(V-A/D)					客先			
RUA-TBP0901(H)LN(V-A/D)		日付			東芝キャリア空調システムズ株式会社	図面番号	頁	改版
RUA-TBP1201(H)LN(V-A/D)								
						T30MHA102N-1PL	3 / 3	A

注14. 給水の水質基準項目および基準値については、下表に示す日本冷凍空調工業会”冷凍空調機器用水質ガイドライン(JRA-GL-02-1994)”の冷却水系 一過水の項目を満足してください。

項目	項 目 (1)(4)	冷却水系 (2)
		一過式 一過水
基準項目	pH(25℃)	6.8~8.0
	電気伝導率(mS/s)(25℃) {μs/cm}(25℃)	40以下 {400以下}
	塩化物イオン(mgCl ⁻ /l)	50以下
	硫酸イオン(mgSO ₄ ²⁻ /l)	50以下
参考項目	酸消費量(pH4.8)(mgCaCO ₃ /l)	50以下
	全硬度(pH4.8)(mgCaCO ₃ /l)	70以下
	カルシウム硬度(mgCaCO ₃ /l)	50以下
	イオン状シリカ(mgSiO ₂ /l)	30以下
備考	鉄(mgFe/l)	1.0以下
	銅(mgCu/l)	1.0以下
	硫化物イオン(mgS ²⁻ /l)	検出されないこと
	アモニウム(mgNH ₄ ⁺ /l)	1.0以下
項目	残留塩素(mgCl/l)	0.3以下
	遊離炭素(mgCO ₂ /l)	4.0以下
安定度指数		—

- 注) (1)項目の名称とその用語の定義および単位はJIS K 0101 による。 なお、{ } の単位および数値は、従来単位によるもので、参考として併記した。
- (2)密閉式冷却塔を使用する冷却水系において、閉回路循環水およびその補給水は温水系の、散布水およびその補給水は循環式冷却塔系の、それぞれの水質基準による。
- (3)供給・補給される源水は、水道水(上水)、工業用水および地下水とし、純水、中水、散化処理水などは除く。
- (4)上記15項目は腐食およびスケール障害の代表的な因子を示したものである。
詳しくは、日本冷凍空調工業会「冷凍空調機器用水質ガイドライン」JRA-GL-02-1994を参照してください。

- 注15. スプレーノズルが異物で詰まることを防止するために、図1に示す集合管に50メッシュのストレーナを取付けてください。
- 注16. 給水の水質により、空気熱交換器表面にスケール等が付着する場合があります。 空気熱交換器表面にスケール付着が認められた場合は、ブラシや低圧の水により空気熱交換器表面の汚れを落としてください。 必要に応じ、散水装置入口に散水器を取付けてください(現地手配)。
- 注17. 図2に示すように、各モジュールの散水装置入口には流量調整用手動バルブが取付けられています。 給水圧が0.4MPaになるように流量調整すると共に、各モジュールへの散水量がほぼ均一になるように流量調整を行ってください。 十分な給水圧が得られない場合は、加圧ポンプを取付けてください(現地手配)。
- 注18. 給水圧が高すぎる場合は、減圧弁(現地手配)および安全逃がし弁(現地手配)を設け、給水圧力を調整してください。
- 注19. 水撃(ウォーターハンマ)の発生により振動や水漏れが発生する場合は、水撃防止器(現地手配)を散水装置のできるだけ近いところに取付けてください。
- 注20. 空気熱交換器表面に均一に散水されない場合は、スプレーノズルに異物が詰まっている可能性があります。 その場合は、スプレーノズルの洗浄を行なうか、スプレーノズルを交換してください。
- 注21. 1ページの外形図に示すように、各モジュールの終端部には水抜きバルブが取付けられています。冬期には散水装置内部の水が凍結し、破損する恐れがありますので、外気温度が0℃以下になる場合は水抜きバルブを開いて各モジュール内の散水装置の水抜きを行ない、また各モジュールまでの給水管につきましても、集合管に設けた水抜きバルブから水抜きを行なってください。
- 注22. 散水装置の水が周囲に飛散する場合があります。

